

【参考】一般教養 出題自治体（2018 年実施試験）

以下の表は各自治体における一般教養の出題有無の一覧です。出題する自治体においては、一般的に5教科型と多教科型があり、5教科型では、国語、社会、数学、理科、英語が出題され、多教科型では、5教科に加え、芸術、保健、情報、ローカル問題等が加わります。自治体によって傾向が異なりますので、まずは過去問でその傾向を知ることが大切です。

※1 募集を合同で行う自治体、及び募集を別に行う問題は同じである自治体は、「エリア」としてまとめて表記。

※2 国語、英語を出題。得点配分、難易度ともにあまり高くなく、便宜的に対策不要。

※3 思考力・判断力を問う問題（文章理解・数的処理等）を出題。他自治体の教員採用試験における一般教養の出題傾向とは異なるためTACの選択科目「一般教養」は受講不要（県別対策大阪エリアで取扱います）。

※4 時事が中心の出題。 ※5 時事が中心の出題。 ※6 福岡県、福岡市、北九州市。

自治体 ^{※1}	有無
北海道エリア	○
青森県	○
岩手県	×
宮城エリア	○
秋田県	○
山形県	○
福島県	×
茨城県	○

自治体 ^{※1}	有無
栃木県	○
群馬県	○
埼玉エリア	○
千葉エリア	△ ^{※2}
東京都	×
神奈川エリア	○
新潟エリア	○
富山県	○

自治体 ^{※1}	有無
石川県	○
福井県	○
山梨県	○
長野県	○
岐阜県	×
静岡エリア	○
愛知県	○
名古屋市	○

自治体 ^{※1}	有無
三重県	○
滋賀県	○
京都府	○
京都市	○
大阪エリア	△ ^{※3}
兵庫県	○
神戸市	○
奈良エリア	×

自治体 ^{※1}	有無
和歌山県	○
鳥取県	×
島根県	○
岡山県	×
岡山市	○
広島エリア	×
山口県	△ ^{※4}
徳島県	○

自治体 ^{※1}	有無
香川県	○
愛媛県	○
高知県	△ ^{※5}
福岡エリア ^{※6}	○
佐賀県	○
長崎県	○
熊本エリア	×
大分県	○

自治体 ^{※1}	有無
宮崎県	×
鹿児島県	○
沖縄県	○